

議員提出第2号

新型コロナウイルス感染症の対策に対応した公立病院を抱える自治体への特段の財政支援を求める意見書

上記の議案を提出する。

令和2年6月16日

提出者	稲城市議会議員	北 浜 けんいち
〃	〃	村 上 洋 子
〃	〃	市 瀬 ひさ子
〃	〃	岡 田 まなぶ
〃	〃	鈴 木 誠
〃	〃	岩 佐 ゆきひろ

(提案理由)

公立病院は、市民の生命と健康を守り地域に密着した医療を担いつつ、新型コロナウイルス感染症に対応しており、医療収益の悪化と新たに生じた多大な費用が病院経営を圧迫しているため。

新型コロナウイルス感染症の対策に対応した公立病院を抱える自治体への特段の財政支援を求める意見書

公立病院は、市民の生命と健康を守り、地域に密着した医療を担いつつ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対し、都道府県の要請を受け、帰国者・接触者外来の開設や入院患者の受入れを行っている。しかし、新型コロナウイルス感染症の対応のために、限りある医療資源を集中することで、それ以外の患者や健診利用者等の受入れに支障が生じ、大幅な医療収益の悪化を招いているとともに、新型コロナウイルス感染症の診療に際し、新たに生じた多大な費用が病院経営を圧迫している。

稲城市議会は、稲城市立病院が今後も継続して地域医療が提供できるよう、国及び東京都に対し、特段の財政措置を要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年6月16日

稲城市議会議長 渡辺 力

厚生労働大臣、東京都知事 殿